

日高病院後期研修 プログラム

腎臓内科・腎臓外科・透析専門医 取得コース

はじめに

当院は日本透析医学会専門医制度教育施設として認定されており、当院もしくは当グループにおける教育関連施設での計5年間の研修により、透析専門医の取得が可能である。

また当院は日本外科学会外科専門医制度修練施設、および日本内科学会認定医制度教育関連病院の認定を受けている。日本透析医学会専門医の取得にはそれぞれ内科学会専門医、外科学会専門医などが必須条件である。後期研修医は当院においてこれらの専門医を取得し、そのうえでさらなる専門性を高める必要がある。このため、後期研修医は、まず後述の専門医養成コースを選択し、それぞれの基礎となる研修を行いつつ、腎臓病・腎不全分野の専門医養成コースの研修も合わせて行っていく。

プログラム責任者

安藤 哲郎 日高病院腎臓外科主任医長

日本透析学会専門医、同指導医

日本外科学会専門医

日本臨床腎移植学会認定腎移植専門医

臨床研修指導医

腎臓内科エキスパート養成コース 指導者責任者

筒井 貴朗 日高病院腎臓内科主任医長

日本内科学会認定医

日本腎臓病学会認定医

日本透析学会認定医

日本内科学会総合内科専門医

腎臓外科エキスパート養成コース指導者

安藤 哲郎

透析エキスパートコース指導者

安藤 哲郎

筒井 貴朗

伊藤 恭子（平成日高クリニック）

日本内科学会認定医

日本腎臓病学会認定医

日本透析学会認定医

コースの概略

腎臓内科エキスパート養成コース

目 的

下記の各種専門医取得を目指す。ただし、専門医の取得が主たる目的ではなく、長期的展望に立って 腎臓内科部門におけるエキスパートとなるべく研修をおこなう。このため、修練予定期間はあくまで目安である。

6年間の研修中、以下の専門医取得を目標とする。

日本内科学会認定医（コース開始3年目修了後）

日本内科学会専門医（認定医取得後3年）

日本腎臓学会専門医（コース開始6年目）

日本透析医学会専門医（コース開始6年目）

*内科認定医取得済の場合、それぞれ3年を減ずる。

また腎不全外科部門における必要な経験症例（例、シャント手術など）を腎不全外科専門医によって研修する。希望によってはアクセス部門でのエキスパート習得も可能である。

腎不全外科エキスパート養成コース

目 的

各種専門医取得を目指す。ただし、専門医の取得が主たる目的ではなく、長期的展望に立って 腎不全外科・腎移植・腎不全治療部門におけるエキスパートとなるべく研修をおこなう。このため、修練予定期間はあくまで目安である。

6年間の研修中、以下の専門医取得を目標とする。

日本外科学会専門医（コース開始5年目修了後：初期研修終了直後の者は場合により3年目修了後）

日本腎臓学会専門医（外科専門医取得後）

日本透析医学会専門医（外科専門医取得後）

日本臨床腎移植学会認定医（外科専門医取得後）

*外科専門医取得済の場合、それぞれ3年で専門医が取得可能。

日高病院および関連病院での一般外科、麻酔科のトレーニングを行いつつ、腎不全外科治療の研修を開始する。後期臨床研修のうち外科専門医取得を前半の一つの目標とし、後半で透析学会専門医、臨床腎移植認定医の取得を目指す。

各種専門医資格の取得はもちろんであるが、最終目標はあくまで実践力のあるエキスパートとしての腎不全外科医となるためのトレーニングを行うことである。腎不全外科分野とは、□バスキュラーアクセス関連手術□バスキュラーアクセス PTA 部門□腎移植術者および術後管理□一般透析患者術後管理□各種血液浄化療法の習熟が挙げられるが、より多くの症例を術者として経験することを当院での研修の意義と考える。また腎臓内科部門における必要な経験症例を腎臓内科専門医と研修する。

透析エキスパート養成コース

目 的

下記の各種専門医取得を目指す。ただし、専門医の取得が主たる目的ではなく、長期的展望に立って透析療法部門におけるエキスパートとなるべく研修をおこなう。このため、修練予定期間はあくまで目安である。

6年間の研修中、以下の専門医取得を目標とする。

日本内科学会認定医（コース開始3年目修了後）

日本腎臓学会専門医（コース開始6年目）

日本透析医学会専門医（コース開始6年目）

日本透析学会指導医（専門医取得後3年目）

*内科認定医または外科専門医、泌尿器科専門医取得済の場合、それぞれ3年を減ずる。

透析療法は非常に専門性の高い分野であるとともに、多くの患者及び施設から必要とされている治療である。透析エキスパート養成コースでは、一定の臨床医師としての能力を身につけた後、透析専門医としてさらなるエキスパートとなることを目標としたコースである。透析療法は理論的な分野、日常業務としての治療分野のほか、地域医療とも密接に関わりあった内容である。当グループにおいて研修を積むことで、専門医の取得のみならず、広く社会で必要とされるエキスパートとしての透析専門医を目指すことを目標とする。研修期間中、腎臓内科および腎不全外科指導医から、透析医療習得に必要な研修を受ける。